

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	119,000
預金	第四銀行 中条支店 普通No.0194378	—	運転資金として	—	—	5,911,719
	第四銀行 中条支店 普通No.0163886	—	運転資金として	—	—	13,107,472
	第四銀行 中条支店 普通No.1104431	—	運転資金として	—	—	5,031,589
	北越銀行 中条支店 普通No.0114114	—	運転資金として	—	—	94,107
	北越銀行 中条支店 普通No.0086014	—	運転資金として	—	—	967,428
	北越銀行 中条支店 普通No.0178342	—	運転資金として	—	—	1,388,775
	胎内市農業協同組合 本店普通No.0018038	—	運転資金として	—	—	151,075
	胎内市農業協同組合 本店普通No.0080425	—	運転資金として	—	—	12,235,244
	ゆうちょ銀行 普通No.15665041	—	運転資金として	—	—	132,433
	ゆうちょ銀行 普通No.12760341	—	運転資金として	—	—	1,530,051
	小計					40,668,893
事業未収金	2、3月国民健康保険連合会	—		—	—	40,327,724
	3月分利用者本人負担	—		—	—	4,780,782
	2、3月分介護サービス利用者負担加算他	—		—	—	1,650,196
立替金	職員社会保険料立替金	—		—	—	61,446
前払費用	平成30年度建物火災保険料	—		—	—	984,248
	流動資産合計					88,473,289
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(養護胎内やすらぎの家拠点)	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家施設等に使用している	1,700,000	—	1,700,000
	(特養第二胎内やすらぎの家拠点)	—	第1種社会福祉事業である、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	6,148,200	—	6,148,200
	小計					7,848,200
建物	(養護胎内やすらぎの家拠点)	1977年度	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家施設等に使用している	656,991,230	513,613,465	143,377,765
	(特養第二胎内やすらぎの家拠点)	1986年度	第1種社会福祉事業である、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	528,258,819	323,206,924	205,051,895
	小計					348,429,660
定期預金	第四銀行 中条支店 定期No.5,004,160-002	—				5,000,000
	小計					5,000,000
	基本財産合計					361,277,860
(2) その他の固定資産						
建物	電気温水器設置工事他	2002年度	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	8,533,350	6,214,363	2,318,987
構築物	納涼祭ステージ設置他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	121,528,470	111,672,209	9,856,261
車輛運搬具	トヨタヴォクシー他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	12,015,239	11,993,120	22,119
器具及び備品	卓上分包機他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	128,653,948	111,593,668	17,060,280
権利	電話施設設置負担	—				38,640
人件費積立資産	第四銀行 中条支店 普通No.1419359	—	胎内やすらぎの家 人件費積立金			900,000
	北越銀行 中条支店 普通No.364658	—				611,390
	三条信金 新潟支店 普通No.7652448	—				3,888,610
建設積立資産	第四銀行 中条支店 定期No.5,000,750-014	—	本部 建設積立金			5,000,000
	第四銀行 中条支店 定期No.5,000,750-011	—				4,000,000
	北越銀行 中条支店 定期No.6026678	—				6,676,000
視覚障害者福祉基金積立資産	第四銀行 中条支店 定期No.5,000,750-009	—	本部 視覚障害者福祉基金積立金			1,000,000
施設整備等積立資産	第四銀行 中条支店 定期No.5,000,750-013	—	本部 施設整備等積立金			5,000,000
	第四銀行 中条支店 定期No.5,000,750-012	—				3,000,000
	第四銀行 中条支店 定期No.5,015,129-002	—				50,000,000
	第四銀行 中条支店 普通No.1419626	—				3,000,000
	第四銀行 中条支店 普通No.1419359	—	胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			500,000
	その他の固定資産合計					112,872,287
	固定資産合計					474,150,147
	資産合計					562,623,436

II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費他業者支払					12,002,483
預り金	措置費返納					31,956
職員預り金	3月分社会保険料、退職積立金					4,560,607
流動負債合計						16,595,046
2 固定負債						
固定負債合計						0
負債合計						16,595,046
差引純資産						546,028,390

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。

なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。

- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
 - ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
 - ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。

- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。